

技術の名称

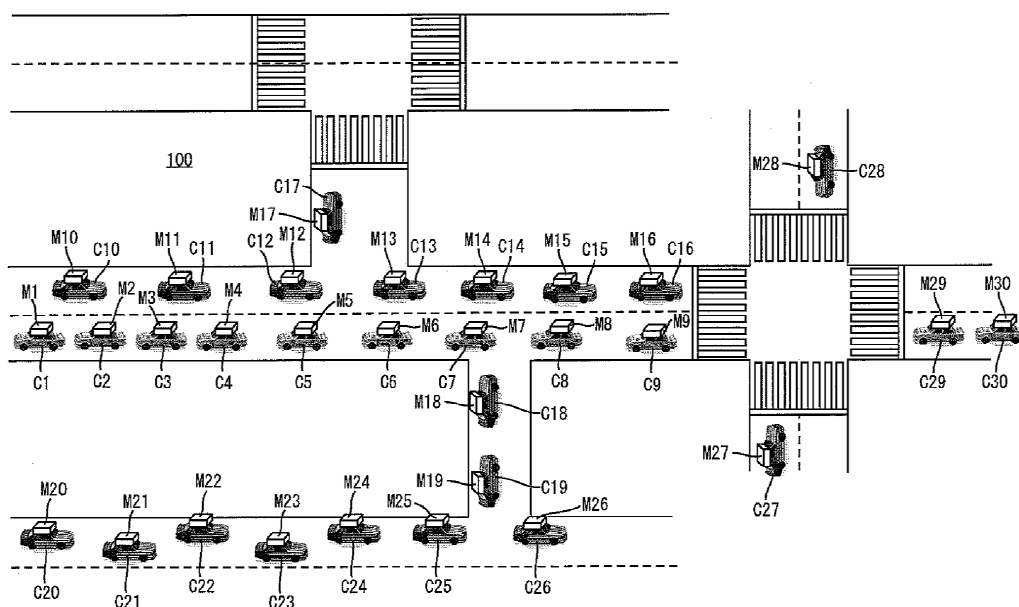
無線ネットワーク

適用分野

車車間通信ネットワーク

- 目的 フェージングや干渉が発生するような悪無線通信環境下においてもパケットを正しく送受信できる無線ネットワークを構築する。
- 効果 本発明によれば、誤送信があった場合でも、その誤りを正したブロックが再送信されるため、フェージングや干渉が発生するような悪無線通信環境下においてもパケットを正しく送受信でき、無線通信の正確性が確保される。
- 技術概要 本発明は、無線装置が受信したパケットに誤りがあった場合、その無線装置は誤りブロックの再送要求をブロードキャストし、その再送要求を受信した送信元および送信元からのパケットを傍受した他の無線装置から再送要求のあったブロックが再送され、元の無線装置は送信元および他の無線装置から誤りが検出されたブロックを再受信する。

- 特記事項、図など



- 主たる提供特許

特許等の名称 : 無線装置およびそれを備えた無線ネットワーク

登録番号 :

出願番号 : 特願2007-318043

出願日 : 平成19年12月10日

公開番号 :

- 実施実績

有、 ○無

■ 提供形態

○実施許諾、 ×権利譲渡

お問合せ先

株式会社 国際電気通信基礎技術研究所(ATR) 経営統括部 知的財産チーム
〒619-0288 京都「けいはんな学研都市」光台二丁目2番地2

Tel 0774-95-2521

E-mail ; patent@atr.jp